

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

施 策：01 行政情報システム基盤の円滑な運用

施策担当職・氏名	総括主査 熊谷 誉也
-----------------	------------

1. 施策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

本市の行政へサービスのは、市満足度民が感じる暮らしやすさや幸福感の醸成に対しても、大きな影響を与えるものと考えます。この施策では、行政情報システムの安定稼働を確保しつつ、行政サービスの基盤として各分野の施策を支援することで、市民の行政サービスへの満足度の向上を間接的に図るものです。また、システム安定稼働のため、情報システム調達の最適化による財政基盤安定化への寄与、情報化のための人材育成を推進します。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)	
1	暮らしシステム安定稼働率 単 位 %	100	100	100	100	100	100	D	
			100	100	100	100	100	0.0	
	単 位								
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	978 住基LANシステム管理事業 住基LANシステムの安定稼働率（稼働実績／稼働予定時間） 単 位 %	目標値	100	100	100	100	100	100
		実績	99.9	100	100	100	-	-
		単 位						
2	988 庁内LANシステム管理事業 庁内LANシステムの安定稼働率（稼働実績／稼働予定時間） 単 位 %	目標値	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8
		実績	100	100	100	99.9	-	-
		単 位						
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策 : 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策 : 03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

施 策 : 01 行政情報システム基盤の円滑な運用

施策担当職・氏名 総括主査 熊谷 誉也

2. 施策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> 行政サービスシステム構築・運用の基盤となる仮想基盤やネットワークについて、更新及び拡張や再構築を実施するなど、組織的に情報システムの最適化を推進しています。 データ連携環境及びセキュリティ環境については常に改善を図り、行政基盤の安定稼働に努めています。 国の「デジタル・ガバメント実行計画」に基づき、デジタル化・業務改革を取り組むための環境整備を図りました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の利便性向上及び職員の業務効率化に資するよう、デジタル技術を活用した行政経営を支える情報システム基盤の構築 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイナポータルからマイナンバーカードを用いてオンライン手続を可能とするネットワークシステムの構築 行政経営の簡素化効率化に向けて業務分析ツールを導入しました。 	

3. 施策の実現に向けての令和 4年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 住民サービスを支える住民票データなどを管理する住民情報システムについて、令和 7年度までに国の標準準拠システムへの更新が法律で定められていますが、国の標準仕様策定を中心に、全体的な遅延が発生しています。 人工知能（AI）の普及により、行政事務での生成AI活用について検討がなされています。 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必要であるため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な行政運営のため、市民に信頼される行政サービスを行うため、情報セキュリティ対策の強化と情報システムの安定稼働に努めていく必要があります。 <p>【引継ぎ課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体情報システムの標準化・共通化への取組みにおける住民情報システム更新。 ガバメントクラウド移行に伴うクラウドネットワークへの接続方法の検討。 	

